

西合志中央小学校便り



校訓【 健康 工夫 協同 】 第7号

令和8年6月26日 文責：有内 弘

小中一貫教育の推進をはじめ、主体的に学びを進める学校 学校教育目標

「磨き（己）、高め（互）、
創造（皆）し合える児童の育成

合志市は全小中学校あがって小中一貫教育を進めています。その土台となるのは「志合せて夢実現プロジェクト」です。このプロジェクトは、それぞれの立場で誰もが
できること（あいさつ等）の価値に気づき
継続的に実践することで、一人一人の子どもたち、そして私たちみんなの夢を実現し、
幸福で明るい笑顔あふれる合志市の未来を
創造することを目的としています。ここで
示されている「夢」は職業や地位といった
ことだけでなく、幅広く「これから先の自分
の有り様」とされています。そこで大切
になってくるのが、「出会い」「あこがれ」
「継続し習慣化すること」です。

夢実現プロジェクトには5つのプロジェクトがあります。紹介します。

- 子どもたちによるマイプロジェクト
- 家庭生活におけるホームプロジェクト
- 学校におけるスクールプロジェクト
- 地域におけるコミュニティプロジェクト
- 市行政におけるkoshicityプロジェクト

これらの実践内容を十分に取入れながら、未来を拓く子どもたちのよりよい成長を願って、小中一貫教育を進めていきます。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆ 【 健康・元気 】



6年生と5年生が
プールそうじをして
くれました。どの学級も一生懸命がんばってくれました。おかげで6月2週目からプール開き、水泳の授業ができています。

6月3日（水）の1時間目から4時間目に6年生と5年生がプールそうじをしてくれました。どの学級も一生懸命がんばってくれました。おかげで6月2週目からプール開き、水泳の授業ができています。

【 協 同 】

～6月は人権月間です～

【目的】

お互いのことを知り合い、互いを認め合い、共につながる反差別の集団をつくる。

【具体的な取組】

- ①学級での日常的な取組（帰りの会等）
- ②人権学習（市の共通教材等による授業）
- ③学年での人権集会
- ④人権スローガンの作成等（学年や学級）
- ⑤ハートフル委員会の活動
- ⑥取組状況のお知らせ等

知ろうとすること、正しく知ること、お互い（友だち）を知ることを通して、よりよくつながり合うことを大事にしながら、中央小の人権教育を進めています。人を思い、自分も人も大切に子どもたちになってほしいと思います。



4年生人権集会



グループワーク①



グループワーク②

6月26日の2時間目に4年生が学年で人権集会を行いました。学習の振り返りや人権スローガンの発表など真剣に参加していました。

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名「小学生なら声に出したい音読366」

ぼくは子どもの頃から音読が大好き。声に出して読むと、その文章にこめられている力が自分にのりうつってくる感じがするんだ。早口言葉「生麦生米生卵」つけたし言葉「おっと合点承知之助」など1日1頁
著者 齋藤 孝 発行所 株式会社小学館